

SHIPS OF THE LINE



(和訳ルール)

紹介

2プレイヤー用カードゲーム。

プレイヤーは、相対する15-18世紀の戦列艦で互いを沈めるよう努める。

目標

資格のうち何れか1つを減少させ、相手側の艦を破壊すること。

艦船の資格

各艦は3つの資格を持つ:

1. 船体
2. 艀装
3. 船員

各々の資格は、開始時に7ポイントの価値を持っている。

カノン砲の攻撃により、それらの開始時の価値は減少する。

船体の資格がゼロになると、艦は沈没する。

艀装の資格がゼロになると、艦は最早移動できなくなる。

船員の資格がゼロになると、彼らは全て死傷となる。

デッキ

デッキは56枚のカードを持つ。

プレイヤーは共通のデッキを分け合う。

それらはのカードには7つのタイプがある。

デッキは各タイプ8枚ずつのカードが含まれている(7タイプ×8枚=56枚)。

カードタイプの一覧

North Wind: 北よりの風

South Wind: 南よりの風

East Wind: 東よりの風

West Wind: 西よりの風

Cannon Balls: 弾丸

Chain Shot: 鎖弾

Grape Shot: 葡萄弾

ターンの順番

プレイは同時に行われる。

各ターンは5つのフェイズを持つ:

1. ロードフェイズ
2. リロードフェイズ
3. 帆走フェイズ
4. 射撃フェイズ
5. 離脱フェイズ

ロードフェイズ

各プレイヤーは、最高7枚まで自身の手を満たすに十分なカードを配られる。

デッキが尽きたなら、捨て札をシャッフルして、そこから配る...

リロードフェイズ

各プレイヤーは、自身のカードから最高4枚を捨て札できる。

プレイヤーには替わりのカードが配られる。

帆走フェイズ

プレイヤーは、1枚も無しか、1枚か、あるいは多くの風向カードを同時に明らかにする。

明らかにされた風向カードには、反対方向を含めることはできない。

北と南は反対方向である。

東と西は反対方向である。

例えば、南と西のカードを一緒にプレイできる。
同じ西カードを、1枚より多くプレイすることができる。
例えば、2枚の北カードと3枚の東カードをプレイできる。
多くの風向カードを持つプレイヤーを、有利なプレイヤーと言う。
少ない風向カードを持つプレイヤーを、不利なプレイヤーと言う。
同数なら、両方のプレイヤーは伯仲である。
プレイされた全てのカードを捨て札する。

射撃フェイズ

有利なプレイヤーは攻撃することができる。
不利なプレイヤーは攻撃することはできない。
伯仲なら、両方のプレイヤーが攻撃することができる。
攻撃側では、1つだけのタイプの攻撃カードを明らかにする。
例えば、プレイヤーは1枚か、多くの弾丸カードを明らかにできる。しかし、更に鎖弾と葡萄弾を明らかにすることはできない。
各弾丸カードは、相手側船体の資格を1減らす。
各鎖弾カードは、相手側艦装の資格を1減らす。
各葡萄弾カードは、相手側船員の資格を1減らす。
プレイされた全てのカードを捨て札する。

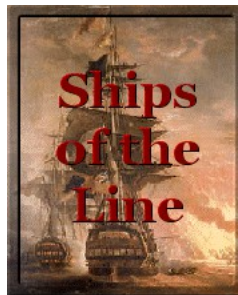
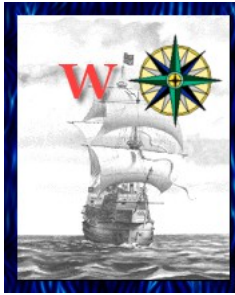
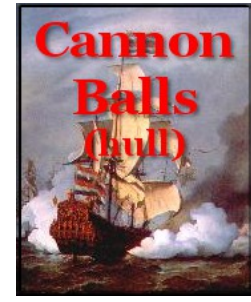
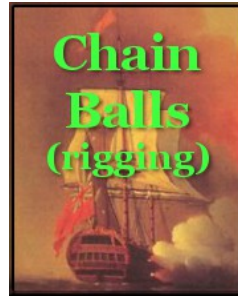
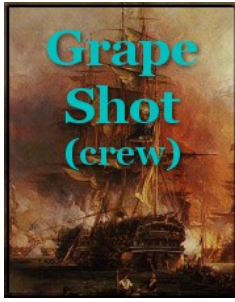
離脱フェイズ

プレイヤーは、最高3枚のカードを捨て札することができる。

CARDSET AVAILABLE

Much Thanks to Alcespi

[Click Here](#)



(訳者注)

帆走フェイズでの駆け引きを除くと、やや単調なゲーム展開になると思われるので、映画や小説を参考にスパイス的なルールを幾つか提案しておく。

1. 歴戦の艦長: ロード、リロード、離脱フェイズに於いて、引き札や捨て札を1枚多くできる。
2. 高速船: 風向カード1枚を2枚分としてプレイ可能。但し、艀装が3ポイント以下になると不可。
3. 120門戦列艦: 攻撃カード1枚を2枚分としてプレイ可能。但し、ゲーム中2回まで。